

平成26年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月3日

上場取引所 東

上場会社名 ナトコ株式会社

コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷健次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長・生産企画部長 (氏名) 山本豊

TEL 0561-32-2285

四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日

配当支払開始予定日

平成26年7月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第2四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第2四半期	6,776	0.4	470	△15.5	510	△20.4	281	△5.4
25年10月期第2四半期	6,749	2.7	556	36.6	641	44.3	297	41.9

(注) 包括利益 26年10月期第2四半期 297百万円 (△65.0%) 25年10月期第2四半期 851百万円 (153.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第2四半期	34.53	—
25年10月期第2四半期	40.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年10月期第2四半期	19,466	15,359	78.9
25年10月期	20,927	15,250	67.9

(参考) 自己資本 26年10月期第2四半期 15,359百万円 25年10月期 14,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	8.00	—	24.00	32.00
26年10月期	—	10.00	—	—	—
26年10月期(予想)	—	—	—	12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	△3.2	1,850	△27.8	1,900	△30.4	1,100	△27.0	135.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年10月期2Q	8,144,400 株	25年10月期	7,324,800 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年10月期2Q	920 株	25年10月期	890 株
-----------	-------	---------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年10月期2Q	8,143,500 株	25年10月期2Q	7,323,953 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信[添付資料]4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済は底堅く推移し、欧州経済では持ち直しの兆しが見られましたが、中国を始めとする新興国の経済成長の鈍化傾向が改善されず、依然として不透明感がありました。

わが国経済においては、政府の経済政策や日本銀行の金融政策による円高の是正や株価の上昇を背景に、企業収益の改善や個人消費の持ち直しなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような経済状況のもとで、当社グループは市場ニーズを先取りした独自性のある高機能性製品や環境対応型製品の開発に注力し、新規顧客の獲得に向けた営業活動を積極的に展開いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,776百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

一方、利益面におきましては、円安等の影響により国内の原油・ナフサ市況が高止まりし、原材料価格が上昇したことや耐塗可精細化工（青島）有限公司の操業準備費用が増加したことにより、営業利益470百万円（前年同期比15.5%減）、経常利益510百万円（前年同期比20.4%減）、四半期純利益281百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

①塗料事業

金属用塗料分野では、環境対応型塗料の拡販に向けた積極的な営業活動の展開や鋼製家具、工作機械など各業界ユーザーの消費税増税前の駆け込み需要で好調であったことにより、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。内装建材用塗料分野では、無塗装のフローリング製品の増加による需要減が継続しており、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。外装建材用塗料分野では、消費税増税前の住宅着工件数の増加により需要が堅調であったことで、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。その他の分野では、シンナーにおいて新規顧客の獲得により需要が伸びたものの、樹脂素材分野においてはスマートフォン向けに採用された製品の生産調整が続いており、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、塗料事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は6,148百万円（前年同期比2.6%増）、セグメント利益は645百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

②ファインケミカル事業

化成品における電子材料向けのコーティング材の需要が低調であったことで、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、ファインケミカル事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は526百万円（前年同期比19.1%減）、セグメント利益は65百万円（前年同期比39.2%減）となりました。

③産業廃棄物収集運搬・処分事業

産業廃棄物収集運搬・処分におきましては、廃液の有価物化が進行したことにより、廃棄物の取扱量が減少し、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、産業廃棄物収集運搬・処分事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は100百万円（前年同期比5.5%減）、セグメント利益は21百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は19,466百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,460百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が167百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が1,608百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は4,107百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,568百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が532百万円、未払法人税等が788百万円、賞与引当金が61百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は15,359百万円となり、前連結会計年度末に比べ108百万円増加いたしました。これは主に少数株主持分が1,040百万円減少したものの、資本剰余金が1,027百万円、利益剰余金が104百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.9%（前連結会計年度末は67.9%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ213百万円減少し、5,666百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は582百万円（前年同期は635百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益516百万円、減価償却費191百万円、売上債権の減少1,611百万円による資金の増加とたな卸資産の増加61百万円、仕入債務の減少540百万円、法人税等の税金の支払919百万円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は646百万円（前年同期は1,089百万円の支出）となりました。これは主に資金運用における定期預金の払戻、有価証券の償還及び信託受益権の売却による収入1,891百万円による資金の増加と有形固定資産の取得による支出408百万円、定期預金の預入、有価証券の取得、投資有価証券及び信託受益権の取得による支出2,109百万円による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は175百万円（前年同期は59百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払175百万円による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月期の連結業績予想につきましては、平成25年12月9日に公表いたしました「平成25年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,574,975	6,579,353
受取手形及び売掛金	5,847,336	4,238,999
有価証券	100,000	100,000
商品及び製品	977,160	1,012,155
仕掛品	35,110	36,807
原材料及び貯蔵品	383,610	411,079
繰延税金資産	201,965	109,472
その他	532,840	539,915
貸倒引当金	△5,740	△4,160
流動資産合計	14,647,259	13,023,621
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,936,322	2,150,142
機械装置及び運搬具（純額）	513,994	439,578
土地	1,713,470	1,713,470
その他（純額）	1,459,052	1,487,298
有形固定資産合計	5,622,839	5,790,489
無形固定資産	202,881	204,762
投資その他の資産		
投資有価証券	350,068	342,087
繰延税金資産	10,770	8,062
その他	98,221	102,580
貸倒引当金	△4,839	△4,669
投資その他の資産合計	454,220	448,061
固定資産合計	6,279,941	6,443,313
資産合計	20,927,201	19,466,935
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,078,948	2,546,436
未払法人税等	931,724	143,102
賞与引当金	265,160	203,198
役員賞与引当金	41,300	17,700
その他	790,617	626,871
流動負債合計	5,107,750	3,537,309
固定負債		
繰延税金負債	70,262	65,723
退職給付引当金	83,960	86,232
役員退職慰労引当金	252,397	254,129
その他	162,137	164,366
固定負債合計	568,756	570,452
負債合計	5,676,507	4,107,761

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	2,288,760	3,316,538
利益剰余金	9,776,314	9,881,136
自己株式	△2,618	△2,652
株主資本合計	13,688,796	14,821,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,834	106,310
為替換算調整勘定	411,301	431,500
その他の包括利益累計額合計	521,136	537,810
少数株主持分	1,040,761	—
純資産合計	15,250,693	15,359,173
負債純資産合計	20,927,201	19,466,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
売上高	6,749,690	6,776,186
売上原価	4,951,817	5,120,382
売上総利益	1,797,873	1,655,803
販売費及び一般管理費	1,240,970	1,185,394
営業利益	556,902	470,409
営業外収益		
受取利息	5,913	3,685
受取配当金	1,959	2,151
貸倒引当金戻入額	500	1,750
為替差益	69,805	25,761
その他	12,293	11,957
営業外収益合計	90,472	45,307
営業外費用		
支払利息	16	17
売上割引	4,388	5,009
その他	1,706	12
営業外費用合計	6,111	5,039
経常利益	641,262	510,676
特別利益		
固定資産売却益	186	325
負ののれん発生益	—	12,982
特別利益合計	186	13,307
特別損失		
固定資産処分損	827	7,905
特別損失合計	827	7,905
税金等調整前四半期純利益	640,621	516,078
法人税、住民税及び事業税	282,547	138,982
法人税等調整額	△17,119	95,899
法人税等合計	265,428	234,882
少数株主損益調整前四半期純利益	375,193	281,196
少数株主利益	77,962	—
四半期純利益	297,230	281,196

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	375,193	281,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105,261	△3,523
為替換算調整勘定	370,760	20,198
その他の包括利益合計	476,022	16,674
四半期包括利益	851,215	297,871
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	772,305	297,871
少数株主に係る四半期包括利益	78,910	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	640,621	516,078
減価償却費	211,586	191,099
のれん償却額	4,210	—
負ののれん発生益	—	△12,982
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△500	△1,750
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	514	2,272
受取利息及び受取配当金	△7,873	△5,837
支払利息	16	17
固定資産処分損益 (△は益)	431	43
固定資産売却損益 (△は益)	△186	△227
為替差損益 (△は益)	△38,151	△15,398
売上債権の増減額 (△は増加)	321,855	1,611,514
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△140,381	△61,765
仕入債務の増減額 (△は減少)	△180,899	△540,321
その他	17,745	△186,891
小計	828,990	1,495,852
利息及び配当金の受取額	7,772	5,771
利息の支払額	—	△0
法人税等の支払額	△201,515	△919,301
営業活動によるキャッシュ・フロー	635,248	582,322
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△907,617	△808,806
定期預金の払戻による収入	502,808	590,801
有価証券の取得による支出	△200,000	△600,000
有価証券の償還による収入	200,000	600,000
信託受益権の取得による支出	△862,718	△700,000
信託受益権の売却による収入	870,422	700,290
有形固定資産の取得による支出	△724,999	△408,315
有形固定資産の売却による収入	260	2,175
無形固定資産の取得による支出	△1,520	△16,283
投資有価証券の取得による支出	△760	△780
差入保証金の差入による支出	△939	△3,410
差入保証金の回収による収入	534	173
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	36,737	—
その他	△1,862	△2,230
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,089,653	△646,385
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△34
配当金の支払額	△58,605	△175,185
少数株主への配当金の支払額	△600	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,205	△175,219
現金及び現金同等物に係る換算差額	199,770	25,655
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△313,840	△213,627
現金及び現金同等物の期首残高	5,244,400	5,880,157
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,930,560	5,666,529

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年11月1日を効力発生日とする株式交換を当社の連結子会社である巴興業株式会社と行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金は1,027,778千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,316,538千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,992,207	651,274	106,208	6,749,690	—	6,749,690
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	5,992,207	651,274	106,208	6,749,690	(—)	6,749,690
セグメント利益	701,731	108,262	19,692	829,686	(272,783)	556,902

(注) 1. セグメント利益の調整額272,783千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成25年11月1日 至平成26年4月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	6,148,966	526,829	100,389	6,776,186	—	6,776,186
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	6,148,966	526,829	100,389	6,776,186	(—)	6,776,186
セグメント利益	645,033	65,825	21,753	732,612	(262,203)	470,409

(注) 1. セグメント利益の調整額262,203千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当社は、平成25年11月1日を効力発生日とする株式交換を当社の連結子会社である巴興業株式会社と行ったことに伴い、負ののれん発生益12,982千円を特別利益に計上しております。当該負ののれん発生益は報告セグメントに配分しておりません。